（様式1）

平成２４年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） 050	**提案機関名**	農業技術センター畜産技術所

要望問題名　系統豚を利用した高品質豚肉生産技術の確立
①系統豚を利用したF1母豚繁殖成績の検討
②系統豚に合うデュロック種の組合わせ検定の実施

要望問題の内容　【　背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】

県内の多くの養豚農家は、三元交雑による肥育素豚を生産し肥育しているが、経営の安定を図る上で、基幹品種である大ヨークシャー種、ランドレース種の能力向上が重要となるため、当場で作出された遺伝的能力及び斉一性の高い大ヨークシャー種系統豚「カナガワヨーク」、ランドレース種系統豚「ユメカナエル」を県内養豚農家に配付してきた。

生産現場では、これら系統豚由来のＦ１母豚を利用しているが、成績については各々の農場で累積した成績や経験的なものしかないのが、実状である。

また、三元交雑での最終止め雄として利用されるデュロック種については、県外の種豚農場から導入し利用されているが、県外での情報のみで種豚選抜を行っているため、県の現状に即した産肉能力成績の情報提供を望む生産者の声も聞かれている。

そこで、①系統豚「ユメカナエル」を利用したＦ1母豚の生産、繁殖成績検討の実施、②Ｆ1母豚から肥育豚（三元交雑）を生産する際に高い産肉成績、肉質評価を得られるデュロック種を選抜するための組合わせ検定の実施を要望する。

（必要に応じて既に生産者に配布利用されている系統豚の現地調査も検討願いたい）

解決希望年限	①1年以内　[②2～3年以内]　③4～5年以内　④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター　[②畜産技術所]　③水産技術センター ④自然環境保全センター
備　考	

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター畜産技術所	**担当部所**	企画研究課

対応区分	[①実施] [②実施中] [③継続検討] ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可

試験研究課題名　（①、②、④の場合）
系統豚を利用した高品質豚肉生産技術の確立（H15～27）

対応の内容等

①につきましては平成23年度より、研究課題名「系統豚を利用した高品質豚肉生産技術の確立」の試験の中でユメカナエル母豚と大ヨークシャー種（旧カナガワヨーク系）の交配を定期的に行い、LW種の生産を行っております。また、系統と同様の選抜、育成を実施し、繁殖能力・産肉能力・体型の調査を実施し、データの収集と検討をしています。平成24年度以降順次成績を発表していく予定です。

②のデュロック種選抜のための組合せ検定については、①と同じ課題の中で平成24年度以後の試験項目として計画しております。

系統豚の現地調査につきましては、関係機関との連携により実施することを検討したいと思います。

解決予定年限	①1年以内　②2～3年以内　[③4～5年以内]　④5～10年以内
備　考	